

競技注意事項

1. 本大会は、2023 年度日本陸上競技連盟規則及び本大会申し合わせ事項によって行う。
2022 年 1 月 1 日のWA競技規則TR5の改正と、新たな「競技用靴に関する規程」に基づき、靴底の厚さのチェックは実施しない。ただし、審判長はいつでもシューズチェックする権限を持ち、参加者はその指示に従わなければならない、競技後シューズの違反が認められたときは「失格扱い」となり、記録が取り消される場合がある。

靴底の厚さに関する規定 表（道路競技のみ選択）

種 目	靴底最大の厚さ TR5.5・TR5.13.3	要 件 ・ 備 考
道路競技(競走・競歩)	40mm	

2. 競技者受付は、ヤンマースタジアム長居ロビーにて行う。その際、本人がアスリートビブスを受け取るにより一次招集完了とする。
時間は、男女とも 9 時から 10 時 30 分までとする。（この時間に遅れた競技者欠場するものとして処理する。）
3. 下記の時間に男女ともスタート線付近に集合し、出発係の指示を受けること。
10 時 50 分（スタート 11 時）
スタートの整列は、アスリートビブスのナンバー順とする。
4. 外周の周回表示板は、女子内側（左側）、男子は外側（右側）とする。
5. 主催者が準備する飲食物供給所は、運営上の都合により所定位置（走路図参照）に用意する。
上記以外での場所で競技者が、他人から飲食物の援助を受けた場合は失格とする。競技者がスタート時より持参している飲食物については摂取しても失格としない。
6. 競技中は、いかなる方法によっても助力を受けてはならない。
7. 競技中、身体の故障のために走ることが困難となった場合について
 - ①競技者は、速やかに最寄りの審判員に連絡し、その指示を受けること。
 - ②競技者は、審判長、医師から競技中止を命じられた場合は、直ちに競技を中止すること。
 - ③救護所は、フィニッシュ付近とマラソングート付近に設ける。
 - ④主催者で実施するのは、応急処置のみとする。
8. 競技の打ち切り
 - ①競技は、2 時間 35 分で終了する。
 - ②周回コースの最終の 1 周をスタート後 2 時間 15 分（13 時 15 分）までに通過しない場合は競技を中止させる。

9. スタート時に脱いだ衣類等は、各自のバックに配布する荷札をつけスタート地点付近に置き、主催者が、スタンド下雨天練習場まで運搬する。

(なお、荷札を付けた荷物をあらかじめ室内練習場の所定の場所に置いておくことも可能。)

10. 表彰について

①男子は、13時00分から正面スタンド前にて行う。(1～3位までの入賞者を表彰)

②女子は、13時20分から正面スタンド前にて行う。(1～8位までの入賞者を表彰)

11. 記録の計測・距離表示について

①計測用のチップ(タグ)を使用する。受付でアスリートビブスについた状態で配付する。

②チップ(タグ)は、必ず返却すること。フィニッシュ地点に返却箱を設置しているため、各自でアスリートビブスから外し入れること。

(返却されなかった場合は、実費負担が生じる。途中棄権をした場合は、ヤンマースタジアム長居内競技本部か、最寄りの審判員に返却すること。)

③公式計測ポイントは、10km・20km・30km(フィニッシュ)とし、5km、15km、25kmには距離表示板のみを設置する。

12. 競技場の使用

①競技者・付添者は、指定された出入口から入退場すること。再入場をする際は、選手はアスリートビブスまたは選手証、付添者は受付時に渡された付添証を審判員に提示すること。

②スタンドは、開放しない。

③競技者の更衣用と、更衣室を男女別に開放する。更衣室の使用は、1度に6～10名程度で更衣のみとし、マスク着用のうえ会話はしないこと。使用時間は5分以内とする。

シャワーの使用は禁止する。

13. その他

①応援は不可とする。

②ごみは各自持ち帰ること。

14. 免責事項

①主催者は競技中に生じた事故について、応急処置の他一切の責任を負わないので、各自で傷害保険等に加入しておくこと。

②主催者は競技会におけるすべての人の感染に対しては、いかなる責任を負わない。